

第4回ようぼく一斉活動日開催

教祖140年祭、仕上げに向かって突き進もう



教務支庁会場

静岡教区報

第670号

発行所

天理教静岡教務支庁
〒425-0013
焼津市岡当日1番地

TEL (054) 626-1333
FAX (054) 628-4615
Email: skyou@live.jp

第4回目となる「ようぼく一斉活動日」(主催「教会本部」)が5月31日、6月1日両日に開催された。今回は、静岡教区管内では18会場ですとめられた。開

月1日に下田分教会で開催。

ログラムとして「おさづけの不思議」と題し、「憩の家」事情部講師、君澤分教会長・杉崎武彦先生による講話の中で、おさづけの取り次ぎや、心定めの実行、お

達第四号』拝読の後、教会本部からのビデオメッセージでは、中田善亮表統領先生から「年祭のその日まであと8か月あります。今一度仕切り直しをして、最後まで銘々が教祖のひながたを歩ませていただきますしよう」と激励いただいた。続く会場ごとに設定した独自のプログラムが行われ、各支部が工夫を凝らしてつとめられた。

独自プログラムとして、「にをいがけドリル」を行い、下田会場では、河津分教会長鈴木善一先生、伊東会場では、豆東分教会長森野智徳先生からにをいがけ実践の大切さについて講話をいただき、チラシを熟読した上で、にをいがけのシュミレーションを行い、真剣な中にも和やかな雰囲気の中で共に学ばせていただいた。引き続き茶話会は盛り上がった。最後に、これがおちばがえりに繋がるよう、残された半年間、全力で年祭活動につとめ励ましていただくとうと締めくくった。

大いに感銘。その後実際におさづけの取り次ぎ合いを行った。久しぶりに取り次いだという人も多く、年祭活動の旬に、改めて教祖の道具衆としての自覚を持つておたすけ、おさづけの取り次ぎに励もうと誓い合った。

東伊豆支部

東伊豆支部では5月31日に伊東分教会、6

伊豆支部

伊豆支部では31日は西浦分教会、1日は北豆分教会を会場に午後一時から開催。独自プ

駿豆支部

5月31日第4回ようぼく一斉活動日が嶽東大教会、佐野原大教会、沼津大教会の3会場に分かれて開催された。嶽東会場では、おち

ばがえりをテーマに感話やグループトーク、佐野原会場では教祖のひながたを勉強し、その後ねりあい、沼津会場ではおさづけの取り次ぎや茶話会が行われ、年祭活動仕上げの旬にさらなる飛躍を誓い合った。

富士支部

富士支部では、おさづけの取り次ぎ方と、心構えを富士川分教会長齊藤誠一先生が講師となり、分かりやすく理の話を交えて説明。参加者一同、熱心に聞き入っており、続くおさづけの取り次ぎの実践も積極的に参加していた。とても勇んだ姿だった。

東駿支部

東駿支部では、興津分教会を会場に5月31日9時30分より「おさづけを学ぼう」をテーマで実施。山梨正治さんより、おさづけの理の話の後、比見久次郎さん、小川豊明さんの尊い体験話、その後グループに分かれて、おさづけの取り次ぎをし、あらためて、おさづけの有難さを感じる事が出来た。

中駿東支部

中駿東支部では、5月31日に静岡大教会を会場に開催した。

独自プログラムは「おつとめ」をテーマとして、月次祭のおつとめにおける参拝者の立場、役割について、鈴木義信東豊田分教会長よりわかりやすくお話しいただいた。

続いて、静岡教区おうた合唱団の団長で支部長の梅田聡先生による、陽気な地歌を歌うための実習を行った。陽旋律と陰旋律の違いや、みかぐらうた唱和

時のコツなど、実際に鳴物を入れながら、わかりやすく、丁寧に学んだ。少し視点を変えて勉強してみると、おつとめが、より明るく、陽気に感じられた。最後に鳴物を入れて全員でよろづよ八首を唱和させていただいた時には、大変明るく、一体感を感じた素晴らしいおつとめになった。

中駿西支部

中駿西支部の自主プログラムは「十全の守護」について学ばせて頂いた。これは「十全の守護」を日常生活の中でどのように感じているかを、それぞれに感じているまま用紙に書いてもらい、進行役から向けられたマイクを通して皆さんで共有することによって、これまで自分では気づいていなかった御守護を感じとって頂きたい

との思いから企画された。参加者からも色々な意見を聞くことが出来た。

西駿支部

西駿支部では、6月1日午前9時半より教務支庁、午後1時30分より白羽大教会を会場に開催した。独自のプログラムとして本部員・板倉知幸先生(社会福祉法人天理理事長)に登壇頂き、ご自身

が患った白血病の身上を通して「いんねん」を自覚するとともに、信仰を伝えていく上で大切な門目であるこのいんねんを分かり易くお話し頂いた。その後の懇談(おしゃべり)タイムでは、参加者が隣り合った人たちと、板倉先生のお話を元に熱心に話し合った。

中遠支部

中遠支部では1日10時より山名大教会を会場に行われた。

支部独自プログラムは、新潟教区布教部長、河原田分教会長田浦道則先生を講師に迎え、「旬の風に帆を広げて」をテーマにお話を頂いた。自身の稀な経験やおたすけ活動を台

に、またわかりやすいパネルを用いて陽気ぐらしへの心の切りかえを聞かせて頂き、参加者には笑いも涙もある充実した時間を過ごして頂いた。講演後は小規模だが茶会のおもてなしをさせて頂き同じ地元のようによく同士がお茶、コーヒー、お菓子を手に歓談を楽しんでいた。

西遠支部

西遠支部では、第4回目のようばく活動日を東瀨名分教会で開催させて頂き、前回より多くの参加者を頂いた。当日は東京から北千住分教会長白熊繁一先生のお招きし、「いつも心におやさまを」をテーマに柔らかな口調でお話し頂き参加者一同尊き穏やかな時間を過ごさせて頂いた。

北遠支部

北遠支部では、支部独自として四人の弁士による感話を行った。感話が久し振という事もあり、親しみやすく新鮮で良かった。各々に持ち味があつて参加者一同、熱心に聞いていた。婦人会の託児、おみやげのサービスも好評だった。





第4回ようぼく一斉活動日 参加者集計

各支部からの報告書による 6月10日現在

支部名	会 場	開催日	教会長	布教所長	ようぼく	別席運び中	その他	合 計	支部合計
東伊豆	伊東分教会	5月31日	6	2	27	1	1	37	64
	下田分教会	6月1日	8	0	19	0	0	27	
伊 豆	西浦分教会	5月31日	7	0	23	0	0	30	84
	北豆分教会	6月1日	9	2	40	2	1	54	
駿 豆	佐野原大教会	5月31日	5	1	53	0	0	59	274
	嶽東大教会	5月31日	6	0	72	0	12	90	
富 士	沼津大教会	5月31日	11	4	93	6	11	125	93
	富士分教会	6月1日	15	1	63	3	11	93	
東 駿	興津分教会	5月31日	20	0	72	0	1	93	109
	静岡大教会	5月31日	14	3	79	4	9	109	
中駿西	安倍分教会	6月1日	6	0	28	2	0	36	103
	井川分教会	6月1日	4	2	27	1	2	36	
西 駿	駿府分教会	6月1日	8	0	22	0	1	31	293
	教務支庁	6月1日	15	3	111	3	4	136	
中 遠	白羽大教会	6月1日	11	8	120	13	5	157	230
	山名大教会	6月1日	34	3	181	3	9	230	
西 遠	東濱名分教会	5月31日	30	7	169	5	21	232	232
北 遠	鹿玉分教会	5月31日	19	3	132	4	11	169	169
合 計			228	39	1331	47	99	1744	1744



5月29日、教区全体会議が教区長、各支部の責任者並びに地方委員が参集し開催された。礼拝に続いて教区長挨拶、続いて教区長が議長となり、令和6年度教務支庁の決算、災害準備金及び管理積立金の決算について会計室長の永井磨主事より説明がなされた。審議では、出席した地方委員の全会一致をもって議案は可決成立した。次に各支部ごとに諸活動の発表が行われ、年祭仕上げの年に相応しい活動を進めていくことの決意の下閉会した。

教区全体会議を開催